



カテリーナさんが歌声、音色を披露

ウクライナ支援チャリティーコンサート

平泉国際交流協会(千葉敏明会長)主催のウクライナ支援チャリティーコンサートは2月12日、町学習交流施設「エピカ」で開かれ、会場いっぱいの約170人が、ウクライナ出身のカテリーナさんの澄んだ歌声と同国の民族楽器バンドウラの音色に聴き入りました。

カテリーナさんは、ロシアの侵攻を受ける母国の現状にも触れ、母国の代表曲などを披露。阿部音羽さん(5区)は「歌声と音色がきれいで魅力的だった」と感慨深げでした。



悲惨な交通事故のない地域に

交通安全協会長島分会が祈願祭

一関地区交通安全協会長島分会(千葉秋雄分会長)は1月22日、長島地域交通安全祈願祭を20区コミュニティセンターで開き、地区内の無事故を願いました。

関係者と来賓合わせて約30人が出席。分会の大友宏副分会長や青木町長らが神前に玉串をささげて交通安全を祈りました。大友副分会長は、関係者の日ごろの活動に謝意を示し「交通事故は少しの油断で発生する。互いに気を付けて運転することが大事」と呼び掛けました。



生涯学習の機運高める

「町民のつどい」3年ぶりに開催

令和4年度町生涯学習町民のつどい(町教育委員会主催)は2月19日、約100人が来場して町学習交流施設「エピカ」で開かれました。3年ぶりの開催で、表彰や実践・事業発表、講演を通じて生涯学習の機運を高めました。

実践発表では、平泉中学校1年生の代表6人が「平泉歴史探検隊の取り組み」と題して、考察した平泉の歴史などを紹介。町教委が本年度からスタートさせた「コミュニティ・スクール」の事業発表なども行われました。



故・穂積昭慈さん(元町長)に従五位

数々の功績を残し、令和4年11月16日に亡くなった元平泉町長の穂積昭慈さん(7区)に、内閣総理大臣から従五位の位階が授与されました。

穂積さんの妻禮子さんが2月13日、役場で青木町長から位階の伝達を受け「皆さんのお世話になり大変ありがたい」と述べました。

穂積さんは昭和60年7月から町長を3期12年務め、北上川一関遊水地事業の促進や老人福祉施設の整備など住民生活の安定に努め、町勢の発展に貢献しました。平成12年春の叙勲で勲四等瑞宝章を受章しました。



青木町長(左)から従五位の位階の伝達を受けた故穂積昭慈さんの妻禮子さん(中央)と娘の佳穂子さん

故・佐々木稔さん(元町議)に 旭日単光章

【地方自治功労】

数々の功績を残し、令和4年10月24日に亡くなった元町議会議員の佐々木稔さん(11区)が、旭日単光章を受章しました。

佐々木さんは、平成8年4月に町議に初当選し、20年4月まで3期12年務めました。

その間、町議会総務常任委員会副委員長、町監査委員などを歴任し、地方自治の発展と住民自治の向上に尽力、貢献しました。

祝福を受け笑顔見せる

菅原光夫さん(9区)が100歳に

9区在住の菅原光夫さんは1月25日、100歳の誕生日を迎えました。家族らの祝福を受け、自宅を訪ねた青木町長から花束や記念品を受け取り、笑顔を見せました。

菅原さんは一関市真滝地区出身。妻チヨ子さんと結婚して町内に移住し、子2人を育てながら農家の傍ら、板金業に従事しました。最近までトラクターの運転や屋根の雪降ろしも行い、新聞を読んだり日記を書いたりするのが日課で「みんなからお祝いをいただいた」と感謝しました。



6年生が5年生にリーダー役を引き継ぎ

長島少年消防クラブの令和4年度退団式

長島小学校の全児童でつくる「長島少年消防クラブ」の令和4年度退団式は2月3日、全校児童が出席して学校体育館で行われ、卒業を控えた6年生が5年生にリーダー役を引き継ぎました。

旧団長の及川二子さん(6年)が「火の用心に気を付け頑張ってください」と話し、新団長の斎藤聖夏さん(5年)にクラブ旗を手渡しました。斎藤さんは「思いを引き継ぎ頑張ります」と決意を新たにしました。

